

口永良部島の噴火に伴うヘリコプターによる現地調査の実施について

平成27年5月29日に発生した口永良部島の噴火に伴い、口永良部島の森林への被災状況並びに屋久島の森林への降灰状況について、国立研究開発法人 森林総合研究所の専門家、鹿児島県、屋久島町の担当者と合同で、ヘリコプターによる上空からの調査を実施しましたのでお知らせします。

記

- 1 日 時 平成27年6月4日(木) 11:50~12:50
- 2 調査箇所 鹿児島県熊毛郡屋久島町口永良部島及び屋久島
- 3 調査者 国立研究開発法人 森林総合研究所 九州支所
山地防災研究グループ グループ長 黒川 潮
鹿児島県森づくり推進課
屋久島町農林水産課
九州森林管理局 治山課
屋久島森林管理署 治山グループ

4 調査概要

(1) 所見

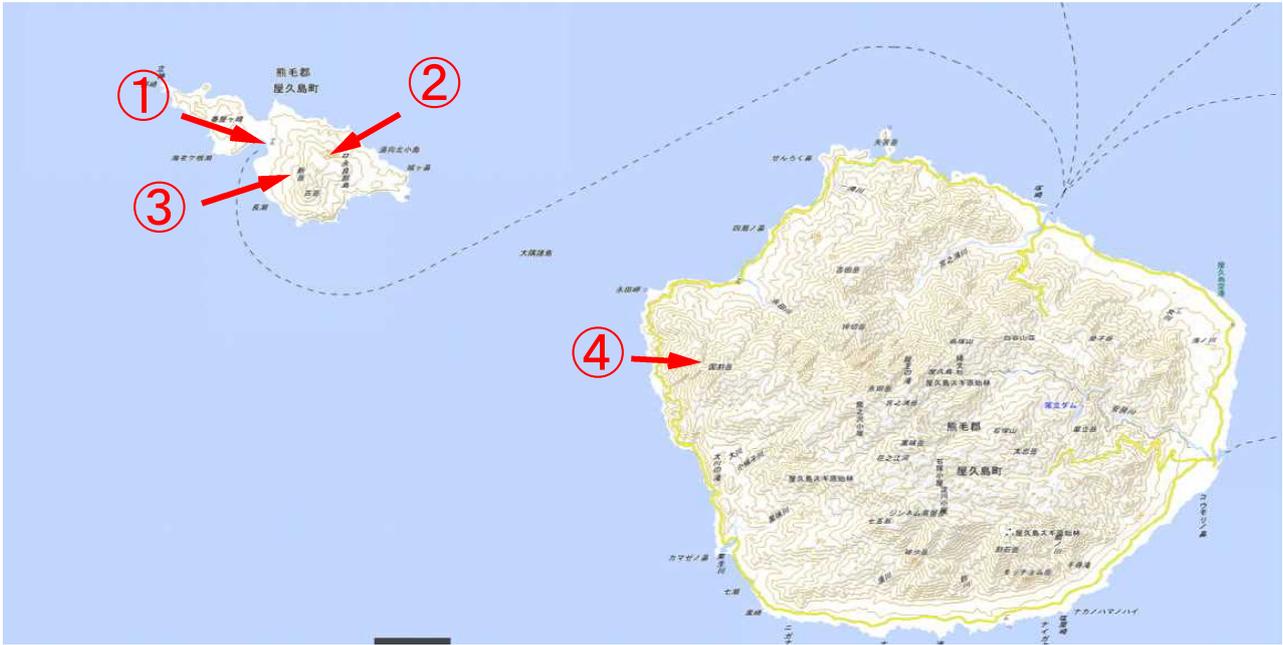
- ・ 口永良部島の森林については、直接の火砕流による被害に加えて、その周辺において樹木の変色が確認されました。
- ・ 口永良部島の治山及び林道施設の一部については、噴火に伴う火山噴出物の堆積が確認されました。
- ・ 屋久島の森林については、顕著な降灰は確認されませんでした。

(2) ヘリ調査写真 別添のとおり

【問い合わせ先】

九州森林管理局 計画保全部 治山課
治山課長 川上 伸一
〒860-0081 熊本市西区京町本丁2-7
TEL : 096-328-3631
FAX : 096-326-7061

(別添) へり調査写真



口永良部島の西側から新岳を撮影



口永良部島の北東側から新岳を撮影



口永良部島の南西側から新岳を撮影



屋久島 西部林道上空より国割岳を撮影